取付説明書はZENFOX公式サイトからもご覧いただけます https://support.zenfox.com





はじめに	2
保証規約	5
付属品を確認する(б
各部の名称	7
記録メディアをセットする	8
使用前の準備	9
ボタンの説明	14
LEDインジケータ	15
画面表示	16
基本的な使い方	17
機能紹介	19
ファームウェアの更新	22
メニュー	23
カスタマーサービス ・・・・・	28
保証延長サービス	28

使用上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明 していきます。

危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、 説明しています。

⚠ 危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害発生の可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。

⚠ 注意	しなければならないの内容です。
◎ 禁止	してはいけないの内容です。
9 実行	必ず行っていただくの内容です。

安全上お守りいただきたいこと

	▲ 危険
0	運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。 運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。
•	本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
0	本製品はDC12V-24V専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。
\otimes	本製品を水につけたり、水をかけたり、またぬれた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因と なります。
\otimes	医療用電気機器の近くでは使用しないでください。 ※ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。

\Lambda 警告

0	運転の妨げにならない場所に取り付ける本機は、運転の妨げにならないように、取り付けてください。 また、取り付ける際に、本機が落下しないように十分ご注意ください。
\otimes	本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
\otimes	本製品はDC12V-24 V 専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。
\otimes	本製品を水につけたり、水をかけたり、またぬれた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因と なります。
\otimes	医療用電気機器の近くでは使用しないでください。 ※ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。

<u> 注</u>意

\triangle	夏の炎天下、真冬の駐車の際はできるだけ本製品を取り外してください。 ※性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。
\triangle	衝撃や強い振動を加えない 正にお取り扱いください。 使用している部品が壊れ故障の原因になります。
\triangle	microSDカードを本製品に挿し込む場合、挿し込み方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。

ご使用上のお願い

● 本製品は事故発生時の参考資料として使用することを 目的とした製品です。完全な証拠としての効力を保証す るものではありません。

● 本機はあらゆる状況においての映像の記録を保証する ものではありません。

●本製品は使用方法によりプライバシーなどの権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。またイタズラなどの目的で使用しないでください。これらの場合について、弊社は一切の責任を負いかねます。

● 事故発生時は記録された録画データが上書きされな いように、必ずmicro SDカードを抜いて保管してください。

● 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データ 等の保証は一切の責任負いかねます。 ● 万一のデータ消失に備え、必要なデータはパソコンに動画 で保存することをお勧めします。

●本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。

●本機の周囲に他の物を配置しないでください。映像に映り 込む可能性があります。

●本製品を動作温度範囲外で使用すると、正常に動作しない 場合や、映像が綺麗に記録されない場合があります。

他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんので、その動作については保障することができません。あらかじめご了承ください。

保証規約

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

- 1. お買い上げ日から1年間の保証期間内に、取扱説明書に従った正常な使用方法で故障した 場合にのみ、本書の規定に基づき無償修理もしくは交換サービスを提供させていただきま す。修理や交換により代替え品をご提供の場合、お送りいただいた製品は特別の申し出が ない限り当社の所有となります。
- 2. 保証期間内であっても次のような場合には有償での修理となります。
 - ・取扱説明書、その他の注意書きに従った使用がなされなかった場合。
 - ・当社の許可なく行われた不正な修理や改造による故障または破損。
 - ・お買い上げ後の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または破損。
 - ・火災、地震、風水害、およびその他の天災地変による故障または破損。
 - ・保証書の提示がないとき。
 - ・消耗品(バッテリーなど)の交換の場合。
 - ・お買い上げいただいたご本人様でない場合(譲渡など)
- 本製品のご使用または故障により生じた付随的な損害(本製品を使用するために要した 費用)、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いません。
 4. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 5. 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合はお買い上げの販売店、またはカスタマーサポートにお問い合わせください。





フロントカメラ

リアカメ (別売り)

シガープラグコード





リアケーブル

(6M)





リアマウント

+3M 両面テープ



0

6

() ()

0 7

0

4

6



ピーカー	0	メニュー/再生ボタン	⊕	フロントカメラレンズ
アカメラUSB接続端子	0	[上]ボタン / 録画ボタン	6	電源入力+ビデオ出力
源ジャック	0	[下]ボタン / マイクボタン	Ð	リアカメラレンズ
セットボタン	0	WI-FI オン/オフ , カメラ画面切り替え		
源オン/オフ、ディスプレオン/オフ	Ð	確認ボタン		
外線ライト	₿	マウント		
内カメラレンズ	0	microSDカードスロット		

記録メディアをセットする

・microSDカードの挿入

記録メディアの端子側を本機のディスプレー側に向け、microSD カードスロットに挿入してください。 正しく挿入すると「カチッ」と音がしてカードをロックします。

• microSDカードの取り外し

初めにカメラの電源がオフになっていることを確認し、 microSD カードを奥まで押し込みます。

カードがスロットから出てきたらカードを引き抜いてください。



🚺 注意:

 microSDカードは別途ご用意ください。UHS-U1/U3以上の microSDカードの使用を推奨しています。本機では最大 256GBのmicroSDに対応しています。

 コンピューターでフォーマットをする際はFAT32形式でフォ ーマットしてください。

 レコーダーの性能を維持するためにmicroSDカードを定期的 にフォーマットしてください。フォーマットする前に、必要な データをパソコン等にバックアップしてください。



microSDカードの挿入または取り外しを行う前に、必ず本機の電源をオフにしてください。
本機の動作中にmicroSDカードを抜き差しすると、microSDカードが破損する恐れがあ

ります。

使用前の準備



フロントカメラを取り付ける



1. 本機のスロットにmicroSDカー ドを挿入します。 2. マウントベースをマウンティングレ ールに合わせてスライドさせます。 3. 取り付け位置を仮決めし、フロ 4 ントガラスの汚れ、脂分をよく落と 係 します。ドライバーの視界を妨げな いよう、必ずバックミラー裏側のガ カ ラス面に取り付けてください。

4. 粘着パッドとカメラレンズの 保護フィルムをはがします。 「3」で決めた位置にフロント カメラを取り付けください。 5. ディスプレーの映像を確認 しながら、レンズの角度を調 整します。



リアカメラの取り付け(別売り)





2. 粘着パッドとカメラレンズの保 護フィルムをはがします。 次に「1」で決めた位置にリアカメ ラを固定し貼り付けます。 最後にフロント側のディスプレー で映像を確認しながらレンズを調 整してください。

6. 車両のシガーソケットにシガープラグコ ードを差し込みます。 次にUSBケーブルのプラグをカメラのUSB 端子に差し込みます。 本機は12 V /24 V車のみ対応しています。



7. 左図を参考にして配線します。 右ハンドル車では左右を入替えて配 線してください。 1. 取り付け位置を仮決めし、汚れや脂分を よく落とします。デフォッガーの熱線に干 渉する場所には取り付けないでください。 脱落や故障の原因となります。

- 12 -







リアカメラの取付方法
本機の電源を切り、リアカメラ接続端子に
リアカメラのカメラケーブルを接続します。

4. 上図を参考にして配線します。 ドアで挟んだり乗り降りする際につまずく場 所を避けて配線してください。

ボタン	操作
س اھ	メニューを開始/終了
▲ REC	[上]ボタン: 録画を停止/開始 長押しでモードを変更
ОК	選択確認: 録画中ファイルをロック
MIC▼	[下]ボタン:スピーカーをオン/オフ
	長押しでWi-Fiをオン/オフ: 画面表示の切り替え
	注意: メニューに入る前録画を停止してください。

- 14 -

LED	LED状態	操作
BEC	赤く点灯	録画中
NEC	赤く点滅	スタンバイ: ファームウェアを更新
MIC	赤く点灯	マイクオン
MIC	オフ	マイクオフ

動画モード



- 16 -

基本的な使い方

▶ 電源オン/オフ

エンジンをかけると本機の電源が入り、自動で録画を開始します。 エンジンを切ると自動で録画を停止します。 手動オン/オフするには 🕐 ボタンを長押しします。

▶ループ録画

▶ 緊急録画

micro SDカードが挿入した状態で本機の電源が オンになると、ループ録画を自動で開始します。

記録メディアの容量がいっぱいになると、古い ファイルから順に上書きして録画を続けます。

**ループ録画の時間は [1/2/3/5/10] 分から選択 できます。

※ループ録画ファイルは以下のフォルダに保存されます。\DCIM \ MOVIEフォルダます。

自動緊急録画

録画中に衝撃を感知すると、自動で録画してい るファイルがロックします。 ロックされたファイルは上書きされません。

手動緊急録画

録音中に「OK」ボタンを押すと、現在録画して いるファイルをロックします。 ロックされたファイルは上書きされません。

基本的な使い方

▶ 駐車モード

駐車モードには2つのオプションがあります

1 タイムラプス1fps録画

タイムラプス録画モードでは1秒当たり1フレームで録画します。

▶ 注意: タイムラプスモードでは音声の録音はできません。

2低ビットレート録画

フロントとリアカメラの映像を低ビットレートモードで録画します。ファイルサイズを抑えつつ 音声も録音しながら記録します。

注意: ロックされたファイルはmicroSDカードの以下の場所に保存されます: DCIM / MOVIE / RO

機能紹介

▶ 録画モード

録画モード	保存場所
ループ録画 (動体検知を含む)	DCIM\Movie
緊急録画(ロックされたビデオ)	DCIM\RO
駐車録画(タイムラプス録画/低ビットレート録画)	DCIM\Movie

▶ ファイル名の定義

フロントカメラ、車内カメラとリアカメラの録画ファイルは別々に保存されます。



基本的な使い方

▶ ビデオ再生

スタンバイモード(録画されていない状態)で「□|□」ボタンを長押してプレイリストに入ります。 矢印キー「▲RECMIC▼」を使って希望のビデオを選択し、OKボタンを押して再生します。 「□|□」ボタンを押して終了します。

GPS

GPSモジュールは、車速と位置情報を録画するために使用されます。(GPS信号に接続されている場合のみ利用可能)。オフ設定時、ドライブレコーダーは車両の速度と位置を記録せず、日時を自動的に同期しません。 パソコン等でビデオを再生し、GPSの軌跡と速度を表示する場合は「ZENFOX」プレーヤー

アンコン寺でビデオを再生し、GPSの軌跡と速度を表示する場合は「ZEINFOX」 フレーヤー を使用してください。本ソフトウエアはzenfox.com Webサイトから無料でダウンロードしてご利用い ただけます。

▶ テレビでビデオを再生

モニターやTVなどの外部ディスプレイに接続できるAV出力端子を備えています。AVケーブルは別途ご 用意ください。

基本的な使い方

コンピュータでビデオを再生

- 1. ドライブレコーダーからmicroSDカードを取り外します。
- 2. カードをmicroSDカードリーダーに挿入し、コンピューターに接続します。
- 3. コンピュータが「リムーバブルディスク」を検出したらフォルダを開きます。
- 4. DCIMフォルダ内には以下の二つのフォルダが作成されます。
- Movie (ループ録画ビデオファイル) サブフォルダ: RO (保護された/ロックされたビデオファイル) Photo (写真)
- 5. 再生したいファイルをコンピューターにコピーします。

▶ スマホでのプレビュー

Zenfox アプリ

Zenfox APPは、T3 Wi-Fiと接続後にレコーダーの映像をスマートフォンから確認できます。アプリで本体内の各種設定やライブビュー、ビデオ/画像をお使いのスマートフォンへのダウンロードが行えます。

Zenfox APPをダウンロード

iOSユーザーはAppStoreでから、AndroidユーザーはGoogle Playから「Zenfox APP」をインストールしてください。また公式ウェブサイト https://www.zenfox.com からAPKを直接ダウンロードも可能です。 本アプリは無料でご利用いただけます。

▶ Zenfox APPを接続する

Step 1	[□□□] ボタンを長押しでWi-Fiをオンにしてください。
Step 2	スマートフォンでT3 Wi–Fiを検索、接続します。
Step 3	Zenfoxアプリを開き、[カメラを接続]を選択します。 スマートフォン側でドライブレコーダーの各種設定が行えます。
Step 4	アプリを使用してフロント、車内、リアカメラのライブビュー、設定を変更し ます。microSDカード内のファイルも確認できます。

注意: デフォルトのWi-Fiパスワードは12345678です。パスワードはZenfoxアプリで変更できます。 車のバッテリーの消耗を防ぐため、Zenfoxアプリを使用しない場合はWi-Fiをオフにしてください。

ファームウェアの更新

下記Webサイトの案内に従ってファームウェアを更新してください。 (https://support.zenfox.com) 本体ボタンまたはZenfoxアプリで設定を変更できます。メニュー画面に入るには、録画を停止してください。

注意: メニュー画面は2ページで構成されています。

2ページ目を表示するにはメニューボタンを2回押してください。

▪録画解像度:

録画したビデオの解像度を設定します。 フロント+車内+リアカメラ: 2560 * 1440P + 1920 * 1080P + 1920 * 1080P 30FPS フロント + 車内カメラ: 2560 * 1440P 60FPS + 1920 * 1080P 30FPS

▪ ビットレート:

低/中/高/最大

高ビットレートに設定すると映像の画質と滑らかさが向上します。ファイルサイズが大きくなる ため保存できるファイル数は少なくなります。低ビットレートではファイルサイズ容量が小さく なるため、保存できるファイル数が多くなります。

カメラ画面切り替え:

フロントカメラ / 車内カメラ / リアカメラ/ 全て

ループ録画:オフ/1/2/3/5/10分

microSDカードを挿入した状態で本機の電源がオンになると、ループ録画を自動で開始します。 記録メディアの容量がいっぱいになると、古いファイルから上書きして録画を続けます。

• WDR (ワイドダイナミックレンジ):

オン/ オフ

ダイナミックレンジは、画像の最も明るい部分と画像の最も暗い部分の比率です。WDRにより、トンネルの出入り口など明暗差の激しい環境の白飛びを抑え録画できます。

▪ 露出:

EVフロント/車内/リア (-2.0~2.0)

EVの値(露出値)を適切に調整すると、異なる光源で映像の明るさを調節できます。調整範囲は-2.0 ~+2.0です。 フロント、車内、リアカメラのEVを個別に調整できます。デフォルトは0.0に設定されて います。

▪ 録画音声

オン/ オフ

本体スピーカーのオン/オフを切り替えできます。 録音中にボタン [**MIC**▼]を押してスピーカーのオン /オフを切替えます。

▪ 衝撃感度(G–センサー):

オフ/低/中/高

Gセンサーを有効にすると、強い衝撃を検知した場合に録画ファイルをロックします。ロックされた ファイルは通常のループ録画では上書きされなくなります。 検知感度はオフ/低/中/高から選択できます。 Gセンサー感度設定は[低]をおすすめします。

▪ 駐車モード:

オフ/ タイムラプス1fps / 低ビットレート録画 詳細は [機能について] を参照してください。

駐車録画時間:

駐車中に録画する時間を設定します。指定した時間後に自動で本機の電源を切ることで、車両の バッテリ上がりを防ぎます。オプションを「オン」に設定すると、外部電源が切れるまでドライブレ コーは録画を続けます。

■低ビットレート録画:

指定された間隔で撮影し、コマ送りのように録画します。記録メディアの容量を節約したい場合に有 効です。

• Wi–Fi:

オフ / 2.4GHz / 5GHz 注意: Zenfoxアプリを使用していない場合は、Wi-Fiをオフにしてください。

GPS:

オン/ オフ

GPSモジュールは、車速と位置情報を録画するために使用されます。(GPS信号に接続されている場合のみ利用可能)。オフ設定時、ドライブレコーダーは車両の速度と位置を記録せず、日時を自動的に同期しません。

■ GPS速度単位: キロメートル/時(KMH),マイル/時(MPH)。

■ GPS情報スタンプ:

オフ/すべての情報/速度/座標 録画したビデオにGPS情報を記録します。

- 日/時刻:システムの日付/時刻を設定します。
- タイムゾーン: GPSの時刻と日付設定でタイムゾーンを設定します。(日本GMT+9:00)
- •日付表示:オン/オフ。録画したビデオに日付・時刻を表示します。
- ■モデル情報スタンプ:オン/オフ。録画ビデオにカメラモデルを表示します。
- ■ナンバープレート:オン/オフ。取り付け車両のナンバーを表示します。
- ユーザー情報: ユーザー情報をビデオで表示します。

• 電子音:

オン/ オフ すべての音声のオン/オフを切替えます。

▪リアカメラ鏡像:

リアカメラオフ/リアカメラオン リアカメラ鏡像を使用すると、リアカメラの画像が鏡像に映ります。

•ブート遅延:

オフ/5秒/10秒 電源をオンにしてから数秒後に起動します。

∎ IRライト:

オン / オート/ オフ

オンにすると、赤外線ライトを常時使用します。映像は白黒で記録されます。オートにすると、明る さに応じ赤外線ライトを自動で切替えます。オフにすると、赤外線ライトを無効にします。

• 言語:

简体中文 / 繁體中文 / English / Français / Español / Português / Deutsch / Italiano / Русский / 日本語 / Polski。

- フリッカー:お住まいの地域に応じて周波数を調整してください。(東日本50Hz / 西日本60Hz)
- スクリーンセーバー: 1分/3分/5分。

録画中に設定した時間が経過すると、ディスプレーを消灯します。

▪ フォーマット: Micro SDカードのすべてのデータを削除します。

注意:フォーマット後は、すべてのデータは元に戻すことができません。フォーマット前に必要なデータをパソコン等にバックアップしてください。

- ■デフォルト設定:本機を出荷時設定に復元します。
- ファームウェアバージョン:本機のファームウェアバージョンを確認します。

カスタマーサービス

お問合せ先: support@zenfox.com 営業時間: 月曜日から金曜日の午前9時から午後6時まで

保証延長サービス

www.zenfox.comで製品情報をご登録いただきますと、登録後の保証期間が標準の12カ月から18カ月に延長させていただきます。